



カプリス 株式会社

〒001-0017

北海道札幌市北区北 17 条西 5-2-39

第一・三央ビル 2F

URL <https://www.caprice-sapporo.co.jp/>

Company data

代表取締役

花田 学

北海道北見市出身。大学卒業後はインテリア関係のメーカーに就職し、誘いを受けて不動産事業へと転身する。長年にわたってキャリアを積み重ねる傍ら、2014年に不動産投資を管理する合同会社を設立。2017年に独立を決意し、カプリス（株）へと改組した。

Personal data



住宅宿泊事業や海外顧客を助け 顧客への真摯な対応が信頼を生む

矢部 こちらは北海道大学のすぐ近くにお店を構えていますね。

花田 はい。不動産事業を営む上で、場所選びは本当に大事ですからね。独立をするにあたり、道外から多くの人が集まる北海道大学の近くというのは譲れない条件でしたので、ここが見つかったのは本当に良かったです。

矢部 良いご縁があったんですね。具体的な業務内容について教えてください。

花田 主に、賃貸物件の取り扱いや売買・物件管理を行っています。小規模な組織であることを生かし、お客様のあらゆるニーズに、柔軟かつ迅速に対応できるのが大きな特長です。

また、留学生に向けた不動産も多く取り扱っています。実は、北海道大学には1500人ほどの留学生が在籍しており、

卒業後もこの地に残って働く方が多いのです。特に中国人の割合が高く、当社には中国人スタッフが在籍していますから、円滑なコミュニケーションを取ることが可能です。留学生たちのネットワークは幅広く、新規のお客様を紹介して頂くこともありますよ。

矢部 見知らぬ土地に出向く留学生にとって、同じ国の方がいらっしゃるというのは大きな安心につながりますね。

花田 ええ。それから、多様化したニーズに応えるために、住宅宿泊事業にも力を入れています。札幌ではまだまだ普及途上ではありますが、物件のオーナー様にメリットをお話ししてご理解を頂きながら、不動産事業と住宅宿泊事業をコラボさせることで、空室や空き物件の有効活用につなげられたらと考えています。

矢部 それは面白い取り組みですね。実際にお客様と接する上で、心掛けていることは何でしょうか。

花田 不動産という大きな契約の際には、頼れる人に相談をしたいと思います。そこで当社は、専門用語を並べ立てたり、不都合な情報を隠したりするようなことはせず、気になることがあれば何でも聞ける存在でありたいと思っています。例えば学生さんがご家族に当社でのやりとりをお話しされた際に、「カプリスで決めたら良いんじゃない？」と信頼して頂けるようなサービスを目指しているのです。新居が決まり、お客様が喜ばれている姿を見るのが、私たちにとって一番のやりがいとなっていますね。

矢部 そうした誠実な姿勢であれば、お客様は「また何かあったときに頼もう」と感じるでしょうね。では、今後の展開についてはいかがですか？

花田 住宅宿泊事業も進めながら、柱となる不動産事業をより発展させていきます。例えば、日本の不動産を購入される海外のお客様が増えてきているので、そうした方々をサポートする仕組みも考えているところです。そして、従業員を増やし、さらに会社を成長させることで、よりお客様に満足頂けるサービスを追求してまいります。

Guest Comment

矢部 みほ (タレント)

花田社長は入居者様だけでなく、物件のオーナー様とも気持ち良く仕事ができるよう心掛けていらっしゃるそうです。そうして皆が幸せになれるよう努めていらっしゃるからこそ、双方から信頼を得られるのでしょうね。住宅宿泊事業の展開も楽しみですし、同郷出身としてご活躍を応援しています。

